

様式第1号 (第9条関係)

いずれかを選択し、○で囲む

新製品・新技術研究開発事業計画書  
(新製品・新技術枠 小規模企業重点枠)

年 月 日

熊本市長 (宛)

住 所  
申請者 企業名  
(団体名)  
代表者

印

熊本市新製品・新技術研究開発事業助成金交付要綱第9条の規定により下記のとおり事業計画書を提出します。

記

- 1 助成事業の名称 **分かりやすく簡潔に記載**
- 2 助成事業の内容 別紙事業計画書のとおり
- 3 助成対象経費 円
- 4 交付を受けようとする助成金の額 円
- 5 添付資料
  - (1) 事業計画書
  - (2) 事業収支予算書
  - (3) その他市長が必要と認める書類

新製品・新技術研究開発事業計画書

(注) この計画書がそのまま審査資料となりますので、具体的に分かるように簡潔・明快に記入してください。

助成事業の名称 (製品名)	事業名 (分かりやすく関係に記載)
キャッチフレーズ (従来製品との違い等を簡潔に)	

I 申請者の概要

企業名 (団体名)		所在地	〒
代表者 役職・氏名		TEL	
		FAX	
担当者 役職・氏名		URL	
		E-mail	
設立年月日		業種	
従業員数	人	資本金	万円
取扱商品 業務内容			
過去、公的支援を受けた事例 (補助金・計画認定等)			

\* 団体等の場合は、その構成する企業等の概要一覧を添付してください。

## II 事業計画

### 1 申請事業の具体的内容（研究開発の内容、製品の技術的原理など）

※研究開発の内容、製品の技術的原理などを具体的に記入してください。

### 2 申請事業の概要 ※どのような事業を予定しているのか詳しく記載してください。

(1) 新規性・独自性

(2) 技術力（既存の従来技術、製品に対する優位性）

3 申請事業の実現可能性 **※開発上の課題、研究開発に向けた目標設定等を具体的に記入してください。**

(1) 現状分析（市場の状況、規模、将来予測等）

(2) 実現可能性（目標設定、事業スキーム等）

**※事業実施場所、人員、実施体制、事業協力体制等を記載してください。**

(3) 申請事業の実施方法（実施場所、実施体制）

(4) 申請事業完了後における事業展開の方法・スケジュール

※製品化時期、販売時期、方法等を記載してください。

事業開始及び完了予定日                      年    月    日    ～                      年    月    日

(5) 申請者の経験、能力、資格、知的所有権の有無等

- \* パンフレット、技術資料等の説明資料があれば添付してください。
- \* 試作機械装置、試作品には、仕様書、図面を必ず添付してください。

III 資金計画

1 申請事業の資金調達内訳

区 分	金 額 (千円)	備考 (調達先等)
1 自己資金		
2 借入金		
3 熊本市助成金	事業費全体の1/2以下であり200万円(小規模企業重点枠は100万円)を超えない額。	
4 その他		
合 計		

2 資金支出内訳

(単位：千円) ※税抜きで記載すること

経費区分	経費区分の内訳 積算明細	助成対象経費	備考
助成対象経費合計 (A)			
助成金申請額 (B)			

※ (B) ≤ (A) × 1/2